

2018年4月17日

2018年度 FD 調査プロジェクト活動計画

FD 調査プロジェクト・リーダー 山本 兼由

1. 活動目的

FD 推進へ貢献する事項の調査を目的とし、主に「学生による授業改善アンケート」の実施と集計結果および分析を行い、「教育と学びの質の向上」をサポートする本学 FD 活動の現状把握と今後の課題を検討する。

2. 活動計画

- (1) 「オンライン授業改善ヒアリングサービス」および「学生による授業改善アンケート」の企画と実施
- (2) 「学生による授業改善アンケート」結果の集計と分析
 - *2017年度「学生による授業改善アンケート」結果の集計と分析
 - *自由記述回答を用いた分析
- (3) 2017年度「学生による授業改善アンケート」全学集計結果報告書の発行
- (4) 「学生による授業改善アンケート」各種集計を利用する各学部等への支援
 - *各学部等から要望される特別集計への対応
 - *各学部等から要望されるデータ提供への対応
- (5) FD 調査プロジェクト中長期的目標の検討（リーダー私案）
 - *大学 FD の役割である「教育および学びの質の向上」に対する取り組みを、これまでの「職能開発」「学生の主体的学びへの施策」「単位制度の実質化」から大学「教育研究の高度化」「教育研究の個性化」「教育研究の活性化」の実質的貢献へ移行
 - *FD の対象を「教員の教授」と「学生の修学」とに分けて捉え、「新たな知識・技能を習得する」、「学んだ知識・技能を実践・応用する力」、「自らの問題の発見・解決に取り組む力」を育むことに対する方策をそれぞれに検討
 - *また、単位認定基準について絶対値と相対値の設定（必要かも含め）について検討

3. プロジェクトメンバー（五十音順、*プロジェクトリーダー）

石毛 満悠（学務部教育支援課）、客 夢璐（小金井事務部学務課）、菅 幹雄（経済学部）、田澤 実（キャリアデザイン学部）、森山 祐紀（総長室大学評価室 [IR 担当]）、*山本 兼由（生命科学部、プロジェクトリーダー）

4. その他

*月例会議を原則に、ミーリングリストによる審議も利用

以上